

第23回クロマトグラフィーシンポジウム（甲府）

会場：山梨県立図書館（山梨県甲府市北口2丁目8-1）

6月15日（水） ワークショップ

「第十七改正日本薬局方とクロマトグラフィーの国際調和」

12:30 開場

13:00～13:05 開会挨拶

立木秀尚（東和薬品）

依頼講演

13:05～13:45 座長：眞野成康（東北大病院）

WS-1 医療機関での日本薬局方利用の現状

小口敏夫（山梨大病院薬剤部）

WS-2 薬学教育での日本薬局方の利用

金澤秀子（慶応大学薬）

13:45～15:45 座長：石濱 泰（京大院薬）

WS-3 第十七改正日本薬局方改正：生物薬品関連試験法（糖鎖試験法等）について

原園 景（国立医薬品食品衛生研究所）

WS-4 第十七改正日本薬局方改正：理化学試験法について

四方田千佳子（医薬品医療機器レギュラトリーサイエンス財団）

パネルディスカッション

16:00～17:30 司会：石濱 泰，立木秀尚

パネリスト：眞野成康，金澤秀子，原園 景，四方田千佳子

17:30 閉会挨拶 金澤秀子

6月16日（木） シンポジウム

9:30 開場

9:55～10:00 開会挨拶

谷 和江（山梨大院工）

一般講演

10:00～10:45 座長：末吉健志

O-01 新規ESIプローブおよびオンライン試料濃縮法を用いた高感度CE-MS分析

○川井隆之^{1,3}，太田亘俊¹，田中 陽^{1,3}

（¹理研QBiC，²JSTさきがけ，³阪大院生命機能）

O-02 高分離能を有する新規パークル型キラル固定相の作製とNBD-アミノ酸の光学分割

○植木健治¹，佐藤 裕¹，三次百合香¹，門田靖彦²，西尾康弘²，三田真史³，王子田彰夫¹，浜瀬健司¹（¹九大院薬，²資生堂医理化テクノロジー，³資生堂）

O-03 脂質ナノ薄膜を分離場とする膜タンパク質の電気泳動分離法の開発

○岡本行広，辻本悠亮，菅 恵嗣，馬越大（大阪大学大学院基礎工学研究科）

依頼講演

11:00～11:30 座長：谷 和江

I-01 環境保全におけるGC/IRMS利用

○風間ふたば，米山由紀（山梨大院国際流域環境研究センター）

11:30～12:00 座長：北川慎也

I-02 マイクロ波支援によるモノリス型キャピラリーカラムの迅速調製に関する研究

○リム リーワ，竹内豊英（岐阜大工）

ランチョンセミナー

12:00～13:10

LS-1 サーモフィッシャーサイエンティフィック（株）

オールインワンデータ管理－LC・GCからMSデータまで－

ポスター発表

13:30～14:30 奇数番号

技術講演

14:45~15:15 座長: 坂 真智子
T-01 イオン交換ハイブリッド型分離モード
と医薬品の同時測定

○松沼孝行 (サーモフィッシャーサイ
エンティフィック株式会社)

T-02 新規プロテインAカラムを用いた免疫
グロブリンの迅速定量

○石橋賢一郎, 藤井 智, 荒木康祐, 中
谷 茂 (東ソー株式会社バイオサイエ
ンス事業部)

依頼講演

15:15~15:45 座長: 植田郁生

I-03 ワインの成分とおいしさとの関係

○久本雅嗣 (山梨大ワイン科学研究セ
ンター)

一般講演

16:00~16:30 座長: 角田 誠

O-04 Cellulaseを固定化した充填剤による光
学分割: 固定化法およびシリカ粒子径
の光学認識能に対する影響
松永久美, ○萩中 淳 (武庫川女子大
薬)

O-05 エキソグリコシダーゼ部分導入キャピ
ラリー電気泳動による糖タンパク質糖
鎖分析

○鈴木茂生, 山上 眞, 松井友理恵, 木
下充弘, 山本佐知雄 (近畿大薬)

16:30~17:00 座長: 加藤 大

O-06 金属クラスター類の非水系キャピラ
リーゲル電気泳動分析

○北川文彦, 大橋弥香, 小山内理, 近藤
はるな, 糠塚いそし (弘前大院理工)

O-07 血中アルブミンを捕捉して高い血中循
環性を発現する分子インプリントナノ
ゲル

○竹内俊文¹, 笹尾玲雄¹, 藤加珠子²,

松本 有², 片岡一則^{2,3}, 北山雄己哉¹
(¹神戸大院工, ²東大院医, ³東大院工)

懇親会

17:30~19:30

6月17日 (金) シンポジウム

9:15 開場

一般講演

9:45~10:45 座長: リム リーフ

O-08 微小構造体の形状が電気浸透ポンプの
特性に与える影響

○内藤豊裕, 井上弘貴, 久保拓也, 大
塚浩二 (京大院工)

O-09 表面多孔質粒子に結合したC30固定相
の評価

○長江徳和, 塚本友康, 小島 瞬 (クロ
マニックテクノロジーズ)

O-10 -196°CのHPLCにおける保持のコント
ロール

○本野智大, 北川慎也, 大谷 肇 (名工
大院工)

O-11 C₇₀フラーレン固定化シリカモノリス
の分離能評価

○久保拓也, 金尾英佑, 内藤豊裕, 大
塚浩二 (京大院工)

依頼講演

11:00~11:30 座長: 金澤秀子

I-04 表面気泡変調液体クロマトグラフィー
の創案と開発—逆相系物質分離機構解
明への展開—

○渋川雅美 (埼玉大院理工)

ランチョンセミナー

11:30~12:40

LS-2 日本ウォーターズ (株)

「効率的な分析法移管のためのノウハウ ～カラム選択から装置における考慮点まで～」

- LS-3 エルガ・ラボウォーター
「超純水の水質や使い方がクロマトグラフィに与える影響」

ポスター発表

13:00～14:00 偶数番号

一般講演

14:10～14:55 座長: 北川文彦

- O-12 設計自由なデジタル電気泳動デバイスを用いたマイクロスケールバイオアッセイ法の開発
青木優太, ○末吉健志, 遠藤達郎, 久本秀明 (阪府大院工)

- O-13 D-アミノ酸残基網羅的定量を目的とした重塩酸加水分解・二次元HPLC-MS/MS分析法の開発
○石郷翔人¹, 佐藤 裕¹, 三次百合香¹, 三田真史², 植田 正¹, 浜瀬健司¹ (¹九大院薬, ²資生堂)

- O-14 Poly(*N*-isopropylacrylamide)鎖末端置換基を機能化した温度応答性クロマトグラフィ
○蛭田勇樹, 南雲悠平, 三木 厚, 金澤秀子 (慶應大薬)

14:55 表彰

15:10 開会予告・閉会挨拶

ポスター発表

会場: イベントスペース

発表時間: 6月16日 (木) 13:30～14:30 (奇数)

6月17日 (金) 13:00～14:00 (偶数)

- P-01 Dual mode(逆相+イオン交換)カラムによる水溶性薬物の分析法の開発ーアスコルビン酸類の一斉分離法の開発と定量応用ー

○梅田雅美, 篠原 舞, 内田佳那, 寄江智美, 西 博行 (安田女子大薬)

- P-02 GCMSによるDMOX誘導體分析: シマイシロウリガイの脂肪酸

○齋藤洋昭 (石川県大生物資源環境)

- P-03 粒子径2 μm 以下のコアシェル型C18および全多孔性C18の分離評価

○長江徳和, 塚本友康, 小島 瞬 (クロマニックテクノロジーズ)

- P-04 イタコン酸を用いたニコチンインプリント高分子の合成と固相抽出への応用

○野上晴加, 中堀祐真, 松井 淳 (甲南大 FIRST)

- P-05 親水性相互作用クロマトグラフィのための新規アミノ基導入型シリカ系固定相の開発と評価

○大槻秀幸, 上田卓也, 岡嶋孝太, 森田正恵, 森 信哉 (信和化工株式会社)

- P-06 コアシェル型逆相HPLCカラムによる生薬成分分析(3) ショウキョウ及びカンキョウの品質評価法の開発

○寄江智美, 内田佳那, 梅田雅美, 西 博行 (安田女子大薬)

- P-07 液化CO₂移動相を用いる低温HPLCにおけるカラム充填剤構造の分離挙動への影響

大坪美菜, ○本野智大, 北川慎也, 大谷肇 (名工大院工)

- P-08 グラジエント遅れの補正によるメソッド移管の効率化

○國澤研大¹, 藤村大樹², 尾坂裕輔¹, 河野慎一¹, 早川禎宏¹ (¹島津製作所 グローバルアプリケーション開発センター,

- ²島津製作所 LCビジネスユニット)
- P-09 アミノ酸由来モノマー導入により分子認識能を持たせた温度応答性クロマトグラフィー
○西本泰平¹, 蛭田勇樹¹, 金刺良祐¹, 綾野絵里¹, 岡野光夫², 金澤秀子¹ (¹慶應大薬, ²東女医大先端生命研)
- P-10 熱応答性孔径制御型ゲルを用いたタンパク質のサイズ分離 (6)
○福島雄大, 内藤豊裕, 久保拓也, 大塚浩二 (京大院工)
- P-11 コアシェルタイプのイオン交換型樹脂の開発とそれを用いたUHPLCへの応用 (第21報)
○三友俊一, 根岸由紀子 (女子栄養大)
- P-12 試料濃縮針とガスクロマトグラフ-バリア放電イオン化検出器を用いた空気中のギ酸及び酢酸の分析
○中村陽平¹, 植田郁生¹, 川久保進¹, 齊戸美弘² (¹山梨大院工, ²豊橋技科大院工)
- P-13 コアシェル型逆相HPLCカラムによるコルチコステロイド類の一斉分離および定量法の開発 (2)フェニル基を有するカラムの適用
○内田佳那, 永田智沙, 梅田雅美, 寄江智美, 西博行 (安田女子大薬)
- P-14 特異的高分子リガンドを用いた炎症マーカーの格子結合表面プラズモン増強蛍光センシング
松浦亮¹, ○高野恵里¹, 北山雄己哉¹, 田和圭子², 竹内俊文¹ (¹神戸大院工, ²関西学院大理工)
- P-15 モレキュラーインプリンティング法によるロスマリン酸吸着高分子の合成と評価
○笠井理世, 松本奈々, 松井淳 (甲南大FIRST)
- P-16 液相析出法を用いるコアシェル型チタニア充填剤の開発
○久部駿, 谷和江, 小泉均 (山梨大院医工農)
- P-17 生体酸化ストレスマルチバイオマーカーのオンライン自動LC-MS/MS分析
齊藤晃大, 濱野真理子, 水野敬亮, 小田恵里, ○片岡洋行 (就実大・薬)
- P-18 タンパク精製用温度応答性前処理カラムの開発
○池田幸司, 大久保廣平, 大阿久絢加, 蛭田勇樹, 金澤秀子 (慶應大薬)
- P-19 種々の条件で保存したOvalbuminにおけるD-アミノ酸残基の生成解析
○石井千晴¹, 石郷翔人¹, 三次百合香¹, 宮本哲也², 三田真史³, 本間浩², 植田正¹, 浜瀬健司¹ (¹九大院薬, ²北里大薬, ³資生堂)
- P-20 ニトロソ化を利用した第二級アミンの高感度測定法の開発
○児玉谷仁¹, 岩屋良美², 嵯峨慎², 齊藤恵逸², 山崎重雄³, 神崎亮¹, 富安卓滋¹ (¹鹿児島大院理工, ²神戸大院人間, ³岡理大理)
- P-21 伸張型アゾ色素で修飾したシクロデキストリンの合成と分子包接, 及び分子認識特性
○岡田麻緒, 竹内徳秀, 桑原哲夫 (山梨大院総研)
- P-22 液化二酸化炭素と極性モディファイアー溶媒を移動相に用いたクロマトグラフィーにおけるNBD誘導体化アミノ酸の保持挙動
○坊之下雅夫, 佐藤泰世, 桑嶋幹 (日本分光株式会社)
- P-23 ポリイミド粒子を抽出媒体に用いたLC用新規試料前処理デバイス
○渡部暢¹, 田澤寿明¹, 植田郁生², 齊戸美弘¹ (¹豊橋技術科学大学, ²山梨大学工学部)
- P-24 部位選択的ポストインプリンティング修飾によるバイオマーカータンパク質特異的認識空間の創製
堀川諒¹, ○砂山博文^{1,2}, 北山雄己哉¹, 竹内俊文¹ (¹神戸大院工, ²安田女大薬)
- P-25 脂質ナノ薄膜を分離場とする中性ドメ

インの分離法の創成

○岡本行広, 辻本悠亮, 菅 恵嗣, 馬越大 (大阪大学大学院基礎工学研究科)

P-26 ポリマー化イオン液体を用いるキャピラリー電気泳動における芳香族カルボン酸の分離

○佐野公美, 小泉 均, 谷 和江 (山梨大院医工)

P-27 アザクラウン-ピリジニウム共役系化合物の合成と色変化を伴うイオン包接, 及び, センシング特性

○町田進之介, 桑原哲夫 (山梨大院総研)

P-28 Simultaneous Determination of Lactane and 3-Hydroxybutyrate Enantiomers Using a 2D-HPLC System with Various Pirkle-Type Columns

○Yu-Chun Chiu^{1,2}, Jen-Ai Lee², Shih-Ming Chen², Yurika Miyoshi¹, Yu Sato¹, Masashi Mita³, Masanobu Nagano⁴, Tomomi Ide⁵, Kenji Hamase¹ (¹Graduate School of Pharmaceutical Sciences, Kyushu University, ²School of Pharmacy, Taipei Medical University, ³Shiseido, Co., Ltd., ⁴Sakamoto Kurozu, Inc., ⁵Graduate School of Medical Sciences, Kyushu University)

P-29 ヒト血漿中におけるアミノ酸濃度の高精度な測定手順の確立

○吉田寛郎¹, 竹花俊二¹, 近藤和宏¹, 中山 聡¹, 水越利巳¹, 宮野 博¹, 早川禎宏², 向畑和男², 中山大介² (¹味の素(株), ²(株)島津製作所)

P-30 チタニア充填剤の保持への焼成温度の影響

○石井 歩, 谷 和江, 小泉 均 (山梨大院医工)

P-31 ポリマー化イオン液体固定相を用いる含窒素化合物の陽イオン排除HPLC

○内藤幸治, 小泉 均, 谷 和江 (山梨大院医工)